

令和6年度 北海道大学法科大学院と北海道大学法学部
・北海学園大学法学部との連携協議会 議事録

日 時 : 令和7年3月6日(木) 9時30分～10時24分

開催方法 : オンライン (Webex)

出席者 : 北海道大学法学部 根本尚徳教授(法学部教務委員)、鈴木敦教授(同)
北海学園大学法学部 館田晶子教授(学部長)、酒井博行教授(法曹養成プログラム運営委員チーフ)、浅野高宏教授(法曹養成プログラム運営委員)、谷本陽一教授(同)、川端淳一法学部事務長、中井龍同事務員
北海道大学法学研究科 佐々木雅寿教授(法学研究科長)、野田耕志教授(法科大学院長)、林誠司教授(法科大学院教務委員長)、大槻郷子事務長補佐、増井啓太学事担当係長、岡尚樹同主任

議事に先立ち、野田教授より、両校による情報共有・意見交換がより法曹養成連携教育にとって重要であることから、今年度も、北海道大学法学部及び北海学園大学法学部との合同連携協議会を開催する旨の説明があった。

議 事

【I. 報告事項】

(1) 令和7年度特別選抜(令和6年度実施)の結果について

野田教授より、昨年度及び今年度を実施した特別選抜(5年一貫型教育選抜・開放型特別選抜)における受験者数、合格者数、入学者数、入学金・授業料免除者、及び、そのうちの北海学園大学法曹コース所属者の人数について報告がなされた。

(2) 特別選抜合格者に対する事前学習指導について

野田教授より、資料1に基づき、今年度の特別選抜合格者対して実施している事前学習指導について報告がなされた。

(3) 令和6年度の法曹養成プログラムの実施状況について

令和6年度の法曹養成プログラムの実施状況について、まず、北海学園大学の登録者数、早期卒業者の動向及び成績の修得状況等について中井事務員より報告がなされた後、相談内容及び学修指導内容等について酒井教授より報告がなされた。次に、北海道大学の登録者数、登録者の受講状況、成績、相談内容及び学修指導内容等について、根本教授より報告がなされた。

(4) 令和7年度の学修支援体制について

令和7年度の学修支援体制について、まず、資料2に基づき、北海学園大学の体制について中井事務員より報告がなされた後、次に、資料3に基づき、北海道大学の体制について根本教授より報告がなされた。

【II. 意見交換】

出席者により、現在法曹養成プログラムに在籍している学生や卒業者の状況、及び、法曹養成プログラムの広報活動等について、情報共有がなされた。

以 上